

ストップDV

(配偶者からの暴力)

～1人で悩んでいませんか？～

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための外出自粛や休業が行われる中、DV被害の増加が懸念されています。相談してみることで、1人では気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。

DV相談+(プラス)

内閣府は、DV相談体制を強化するため、新たに「DV相談+(プラス)」を開始しました。次の3つの方法で相談できます。

①24時間対応電話 (☎0120-279-889)

24時間、専門の相談員が電話で対応します。

②メール相談

DV相談+HP内メールフォームから相談できます。 **受付時間 24時間**

③SNS相談 (10か国語対応)

DV相談+HP内でチャットによる相談ができます。10か国語に対応しているので、外国人も相談できます。

受付時間 12時～22時

対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語



市役所相談窓口

くらし安心課 (☎62-1058)、子育て推進課 (☎62-1061) ※緊急の場合には、ためらわずに警察に通報してください。

アライグマの情報をお寄せください

☎ 環境推進課 (☎62-1017)

アライグマは、農作物を荒らしたり、家の屋根裏に侵入し、ふん尿による汚染などの被害をもたらしたりします。生息地を把握するため目撃・被害情報をお寄せください。



アライグマの特徴

- 長いシマシマのしっぽ
- 鼻から眉間の黒いスジ
- 5本指の足
- はっきりと目立つ白いヒゲ
- 耳が大きく縁が白色

被害を防ぐためにできること

- エサとなるものを放置しない
家庭ごみやペットのえさの食べ残しは片付けましょう。
- 家屋への侵入を防ぎ、入らせない
建物の入口となるような壁の穴はふさいでおきましょう。
- 見かけても触らない
鋭い爪や歯を持っているので、無理に取り押さえないようにしましょう。

☑ アライグマチェックシート

アライグマを目撃したり、天井裏から大きな足音が聞こえたりしたら、なるべく早めの対策をしましょう。

田んぼや畑、庭先

- 田んぼのあぜや畑に5本指の足跡があった
- スイカに丸い穴が開いて中身が空になっていた
- 庭先の果樹が荒らされた
- 池の金魚などがいなくなった (食べられた)
- タヌキのような動物を目撃したが、しっぽにシマ模様があった

家や空き家

- 建物の周りに5本指の足跡があった
- 柱などに5本指の爪痕があった
- 天井にしみができ、水滴が落ちてきた
- 天井裏にふんのようなものがあった
- 飼い犬や猫のえさが食べられた